

< 県内企業の皆さまへ >

山形県工業技術センター長期ビジョン（令和2年度～令和6年度）

「つくる力」のイノベーション

山形県工業技術センター長期ビジョンは、工業技術センターが創立100周年を迎えて、初めて策定する計画です。企業の皆さまと歩む“次の100年”を見据え、コンセプトを「つくる力」のイノベーションとしました。顧客や社会のニーズを的確に捉えた高付加価値な製品や事業を創出するために、技術支援・研究開発・組織運営を通じて、県内企業の「つくる力」のイノベーションを全力で支援していきます。

達成目標

新規創業・新規事業の創出

5件 / R2～R6年度

技術支援や研究開発により、県内企業の新規創業の立ち上げや新規事業への参入を支援します。

ものづくり現場のスマート化

50件 / R2～R6年度

IoTやAI、ロボット等のデジタル新技術を活用し、ものづくり現場の効率化を支援します。

企業への貢献

20億円 / R6年度

工業技術センターの利用により、県内企業の収益増や工程改善に貢献します。

技術移転・製品化

300件 / R2～R6年度

共同研究や各種研修により、技術移転や製品化支援を行います。

設備利用

5万件 / R6年度

企業の皆さまが利用しやすい環境を整え、現在2.5万件の設備利用数を倍に増やします。

実行計画

生産性向上のための
技術支援

投入リソースの削減

IoTやAI、ロボット等のデジタル新技術により、生産現場の見える化やカイゼンといったものづくりのスマート化を支援します。

ものづくり現場のスマート化
(IoT・AI・ロボット・シミュレーション)

コスト
DOWN ↓

新たな価値の創出

ライフスタイルの変革をチャンスととらえ、経営の上流からデザインを活用する等、新たな価値の創出を支援します。

デザイン経営

品質向上で価値を創出

付加価値
UP ↑

先導型研究開発

持続可能な開発目標（SDGs）から、将来を見据えた技術開発や新しい市場を開拓するための研究開発を支援します。

持続可能な社会のための課題設定

先導的課題の研究開発

新規創業や新規事業の創出

課題解決型研究開発

今後の産業界で必要とされる技術の変革や、企業が共通で抱える課題（高機能化等）に対応し、早期に技術移転する研究開発を行います。

企業ニーズの掘り出し

共通課題の設定

企業への技術移転

プロフェッショナル組織

いつでも同じ品質のサービス（機器操作や技術支援）を提供できるような職員の資質向上、組織づくりに取組みます。

技術やノウハウの継承 | 新たな技術の習得

職員のスキルマップ

頼りになる組織

利用しやすい環境の提供

様々なコミュニケーション媒体を活用し、企業の皆さまがもっと使いたくなる環境を整えます。

施設・設備の整備と更新 | 設備の空き状況のWeb公開

わかりやすい情報提供

利用しやすい施設

企業のコアとなる
研究開発

安心して相談できる
組織運営